

森田校長の補教指導案（超略案）NO15

- 1 単元名 校庭のいろいろな植物で遊ぼう！その2 夏の巻（イノコヅチ、クサノオウ等）
- 2 ねらい いろいろな草花遊びを通して、植物のつくりや特徴について気付く。
- 3 展開

	学習活動	○留意点 ◎評価など
始	1 夏になり様々な植物が繁茂してきたことを野外で確認する。	○春の巻でおこなった草花遊びを思い出し、夏バージョンで楽しむことにする。
中	2 イノコヅチの枝を取り、葉の出かたに気付く。 3 左右対称なのでヤジロベエができる事に気付く。 4 ヤジロベエ作りを行い楽しむ。 5 他の植物ではできないかを考える。 6 次にクサノオウかタケニグサ等の植物でマーカーペン遊びができることを知る。 7 紙にマーカーペンのようにして遊ぶ。 8 他の植物ではできないかを考え調べる。 9 後片付けをする。	○枝から左右対称と交互なものがある。 ○対生、互生という言葉は教えない。 ◎進んで作業を楽しく活動できているか。 ○葉や枝を切ると、黄色や白色の液体が出る植物があり、それを利用するとマーカーペン遊びができることを実演する。 ○タンポポの白い乳液は他の虫からの食害を防ぐ目的であるが、クサノオウについては不明なので、今後調べる。
終	10 学習の振り返りをする。	◎草花遊びを楽しむことができたか。

- 4 その他・準備するものなど  
国立七小特製植物観察メモノート（8枚綴り）、

森田校長の補教指導案（超略案）NO16

- 1 単元名 校庭のいろいろな植物で遊ぼう！その3 秋の巻（エノコログサ、カナムグラ等）
- 2 ねらい いろいろな草花遊びを通して、植物のつくりや特徴について気付く。
- 3 展開

	学習活動	○留意点 ◎評価など
始	1 これまでどのような草花遊びを学習してきたかを振り返る。	○これまでの草花遊びの経験や知識を出させ、興味関心、意欲を高める。
中	2 エノコログサを手に入れてにぎにぎする。 3 エノコログサを逆に入れてやってみる。 4 動きの面白さに気付く、ひげのようにして遊んだり、他の遊びもいろいろと試したりする。 5 どうしてそのような動きになるかを考える。 6 カナムグラやカラムシの葉を服につけて遊ぶ。 7 カラムシの葉に穴を開けて顔の形にして遊ぶ。 8 どうして服に着くのかを考える。 9 植物の様々な特徴に気付きことの面白さを知る。	○校庭にある植物は全て子供たちのものであり自由に採集させる。 ○単純遊びだが面白さに気付かせる。 ◎草花遊びを意欲的に行っているか。 ○カラムシがない場合は移植すること。 ◎植物の特徴について考えているか。 ○植物と接することにより、様々な特性を自然に無理なく気付かせるようにしていく。
終	10 学習の振り返りをする。	◎秋の風と草花遊びが楽しめたか。

- 4 その他・準備するものなど  
草花遊び紹介のボード